

幼稚園教諭一種免許状

幼稚園教諭になるためには、幼稚園教諭免許状が必要です。その取得のためには、教育職員免許法および同法施行規則等に定められた課程（教職課程）を履修し、所定の単位を修得して大学等を卒業しなければなりません。教員免許状を取得しようとする者は、教員となるにふさわしい人格と学業への熱意を持ち、心身ともに健康でなければなりません。したがって、資格を取得しておけば何かの役に立つのではないかという安易な気持ちで履修しないようにしてください。本学の教職課程の該当科目は教育学部子ども発達学科の教育課程（カリキュラム）に全て含まれています。

(1) 教職課程科目

本学で幼稚園教諭の免許状を取得するには、次表の①～④に示す単位を修得しなければなりません。

科目区分	本学での幼稚園教諭一種免許状取得に必要な単位数	免許法で定められている免許状取得に必要な最低修得単位数
①領域及び保育内容の指導法に関する科目 【表 A】	25 単位以上	16 単位以上
②教育の基礎的理解に関する科目等 【表 B】	27 単位以上	21 単位以上
③大学が独自に設定する科目 【表 C】	2 単位以上 ※以下③参照	14 単位以上
④教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目 【表 D】	8 単位以上	8 単位以上
合 計	62 単位以上	59 単位以上

① 領域及び保育内容の指導法に関する科目 【表 A 参照】

領域（幼稚園教育要領）の内容及び保育内容の指導法に関する専門的知識を修得するための科目です。

② 教育の基礎的理解に関する科目等 【表 B 参照】

学校教育に関する広範囲の専門知識（領域（幼稚園教育要領）の内容及び保育内容の指導法以外）を修得するための科目です。

③ 大学が独自に設定する科目 【表 C 参照】

「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」のどちらにも該当しませんが、これらに準ずる科目が各大学独自に設定されています。この「大学が独自に設定する科目」の単位数には、最低修得単位数（上表の一番右の欄）を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」を充てることができます。

④ 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目 【表 D 参照】

「日本国憲法」「体育」「外国語コミュニケーション」「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」に関する科目です。

(2) 教育実習（幼稚園）の履修条件

幼稚園教諭（一種）の教職課程において「教育実習（3 年次）」を履修するにあたっては、以下の 3 つの条件を満たしていることが必要です。

- ① 卒業に必要な単位数の内、実習前年度終了時まで 64 単位以上の単位を修得していること
- ② 本学で定める「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「大学が独自に設定する科目」のうち、2 年次配当までの教職課程における必修及び選択必修の単位を修得、または履修中であること
- ③ 実習生として教育実践現場に立つにたる学修意欲、知的能力及び日常の生活態度を有すること

(3) 教職課程科目一覧

【表 A：領域及び保育内容の指導法に関する科目】

免許法施行規則 に定める科目区分	免許状取得に 必要な最低修得 単位数	授業科目	単 位 数	配当 年次	開講 期間	初等教育コース	幼児教育コース	教職課程におけ る必修・選択の別
						における卒業要 件上の必修・選択 の別	における卒業要 件上の必修・選択 の別	
健 康	16	幼児と健康	1	2 年	前期	選択	必修	必修
人間関係		幼児と人間関係	1	2 年	前期	選択	必修	必修
環 境		幼児と環境	1	2 年	前期	選択	必修	必修
言 葉		幼児と言葉	1	2 年	前期	選択	必修	必修
表 現		幼児と音楽表現	2	2 年	前期	選択	必修	必修
		幼児と造形表現	2	1 年	後期	選択	必修	必修
		幼児と身体表現	1	1 年	後期	選択	必修	必修
保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		保育内容総論	2	1 年	後期	選択	必修	必修
		保育内容（健康）	2	2 年	後期	選択	選択	必修
		保育内容（人間関係）	2	2 年	後期	選択	選択	必修
		保育内容（環境）	2	2 年	後期	選択	選択	必修
		保育内容（言葉）	2	2 年	後期	選択	選択	必修
		保育内容（音楽表現）	2	2 年	後期	選択	選択	必修
	保育内容（造形表現）	2	2 年	前期	選択	選択	必修	
	保育内容（身体表現）	2	2 年	前期	選択	選択	必修	

【表 B：教育の基礎的理解に関する科目等】

免許法施行規則に定める 科目区分等		免許状取得 に必要な 最低修得 単位数	授業科目	単 位 数	配当 年次	開講 期間	初等教育コー スにおける卒 業要件上の必 修・選択の別	幼児教育コー スにおける卒 業要件上の必 修・選択の別	教職課程に おける必 修・選択の 別
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	1 年	前期	必修	必修	必修
			教育史	2	3 年	後期	選択	選択	選択
	教職の意義及び教員の役割・職務内容		教職概論 (幼・小)	2	1 年	後期	必修	選択	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		教育社会学	2	3 年	前期	選択	選択	必修
			教育法規	2	3 年	後期	選択	選択	選択
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学 (幼・小)	2	1 年	前期	必修	必修	必修
			教育心理学 (幼・小)	2	1 年	後期	必修	必修	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論 (幼・小)	2	3 年	後期	選択	選択	必修
道徳、総合的な学習の時間、 等の指導法及び生徒指導、 教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	4	教育方法論 (幼・小)	2	2 年	後期	必修	選択	必修
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解の理論と方法	1	3 年	前期	選択	選択	必修
	教育相談		教育・保育相談	2	3 年	後期	選択	選択	必修
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習事前及び事後の指導（幼稚園）	2	3 年	前期	選択	選択	必修
			教育実習 I (幼稚園)	4	3 年	前期	選択	選択	必修
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小）	2	4 年	後期	選択	選択	必修

【表 c : 大学が独自に設定する科目】

免許法施行規則 に定める 科目区分等	免許状取得に 必要な 最低修得単位数	本学における 科目名	単 位 数	配当 年次	開講 期間	初等教育コース における卒業要 件上の必修・選択 の別	幼児教育コース における卒業要 件上の必修・選択 の別	教職課程に おける必修・選 択の別
大学が独自に 設定する科目	14	多文化理解教育	2	3 年	後期	選択	選択	選択
		社会的養護	2	1 年	後期	必修	必修	必修

【表 D : 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目】

免許法施行規則 に定める科目区分	免許状取得に必要な 最低修得単位数	本学における 科目名	単 位 数	配当 年次	開講 期間	本学の卒業要件上 の必修・選択の別	教職課程における 必修・選択の別
日本国憲法	2	憲法	2	1 年	前・後	選択	必修
体育	2	体育	2	1 年	後期	※	必修
外国語コミュニケ ーション	2	英語 I	1	1 年	前期	選択	必修
		英語 II	1	1 年	後期	選択	必修
数理、データ活用 及び人工知能に関 する科目又は情報 機器の操作	2	PC・ネットワーク入門	2	1 年	前期	選択	必修

※初等教育コースは必修、幼児教育コースは選択